



編集発行所 千990 山形市鉄砲町一丁目 15-64 山形県立山形西高等学校 嚶鳴同窓会 電話 0236-41-3504



会長 大宮 文子

母校創立百周年に向けて

今年はず昨年暮れから引き続いて雪の多い寒い冬でした。その後も不順な天候が続いて、五月になっても雪が降ったりの珍しい寒い気候でした。会員の皆様お元気にお過ごしのことと存じ上げます。この春、母校の前校長、大場文雄先生が御退職になりました。二年間、同窓会のために誠意をもってお世話下さいました事に対して厚く御礼申し上げます。今度は安食和彦新校長先生の許で母校の益々のご発展をお祈り申し上げます。さて、母校は平成十年に創立百

周年の記念日を迎えます。すばらしい歴史でございます。その間、本間に充実した歩みを経て居りますが、これも諸先生方を始めとして母校で学んだ先輩、後輩の皆様のおかげであることと今更ながら感謝の念が湧いて参ります。同窓会としても創立百周年の記念に当たり、何か母校の為に出来る様な事を残したいと思いましたが、幸いにも母校の記念事業の中心に、母校の「百年史」編纂の企画が挙げられて居ります。現在は編集委員の中に同窓会の評議員の中の委員が

入って来ました。今年度初めの評議員でも認められたのですが、まず学校の百周年記念事業に関する趣意書をいただき、それに同窓会からお願い状を添えて今年八月の評議員会・幹事会にお願いする。詳細はその時のプリントに書いてありますが、大綱を申し上げますと、募金目標額は「五百万円」で各学年目標額「二十万円」見当の募金になります。その他個々の篤志寄付もお願いするということですが、募金期間は平成八年九月から平成九年十二月までです。会員各位の母校に対する思いを是非この募金を通して表に出していただきたいとお願ひ申し上げます。同窓会の財産は、県内女子高校の同窓会に比べても貧乏世帯でございます。会員の各方面のご活躍に對してご支援をしたいと思います。同窓会として、昨年盛況の出来兼ねている現状でございます。私個人のお考えでは同窓会としての「後援基金」のようなものを設けて会員のご活躍に對する出来る限りの支援が出来たらいいと考えています。百年の歴史を誇る嚶鳴同窓会として恥づかしくない一般常識に合った協力をしたいと思ひます。

それからお願いしたい事は、米寿喜寿のお祝いを受けられた方々が、それ以後同窓会とは縁が切れたように思われていらつしやるようでございますが、会費こそ喜寿以後は免除になりますけれども、役員としては大切な方々でございます。是非一年一回の総会等にはご出席をお願い致します。それから今年度は、隔年毎に行われる西郡地区の支部総会が様々な事情で中止になるとの事です。これも時代の流れで止むを得ない事でしょう。東京の支部総会は七月十四日(日)です。中原副会長と私とが出席して参ります。又、本部の総会は十一月九日(土)に開催されます。当番学年は前々から準備に余念がなく熱心にやられて下さっています。有難いことです。昨年の盛大且つ円熟した総会と又趣の違つた本年の総会になるであろうと楽しみに思ひます。多くの会員のご出席をお待ち致します。時々、母校に参りますと在校生のきびきびとした生活ぶりが目に入り、大変新鮮な希望が生まれて参ります。母校、会員共々のご多幸をお祈りして挨拶と致します。



色とりどりの草花が一際美しく感じられる季節を迎えております。同窓会各位におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃、同窓会活動を通じて本校教育活動の振興・教育環境の整備について、多大なるご支援とご協力を賜り誠に有り難く、衷心よりお礼申し上げます。尊敬する前大場校長先生の後任として着任以来、早三か月が過ぎようとしております。創立九十八年という長い歴史と伝統を継承発展させている本校で、すばらしい生徒の皆さんと、教育に対する高い識見と熱い情熱でもって指導に

あたられて居る先生方に出会い、共に教え・学ぶことのできることを心から喜んで居るところです。平成七年度の卒業生の進路につきましても、お茶の水女子大学、一橋大学をはじめとして、目標とする現役合格率を例年並みに達成できたと思っております。現在、六月二十五日の創立九十

開催される全国高校総合文化祭で演奏し、放送部が東京の全国大会に出場することが決定しております。生徒の皆さんには、先輩諸姉の築かれた嚶鳴精神で何事にもひたむきに取り組ませ、文武両道を目指す品性と、勢いのある学校に誇りを持ちたいと考えております。

あることに感謝いたしているところであります。このため行啓庭園のグラウンド側への移設、臨時教室の設置、卒業式・入学式などの諸行事の他の施設での開催が予定されております。また、約二年半にわたる工事期間中の不便さや騒音などによる生徒の学習活動への影響を最小限にとどめるよう万策を考えているところであります。

最後に、先刻開催されました嚶鳴後援会の理事会において、長い間ご指導・ご尽力くださいました谷口ミヨ子様を嚶鳴後援会の最高顧問を辞任される旨の報告がありました。これまでのご支援・ご苦勞に對しまして、心から敬意と感謝の意を表するものであります。今後も嚶鳴精神で学ぶものの心の支えとなり、益々ご健勝であられることを祈念申し上げます。

ごあいさつ

学校長 安食 和彦

管理室とミラー

面)が取れるア

最後に、先刻開催されました嚶鳴後援会の理事会において、長い間ご指導・ご尽力くださいました谷口ミヨ子様を嚶鳴後援会の最高顧問を辞任される旨の報告がありました。これまでのご支援・ご苦勞に對しまして、心から敬意と感謝の意を表するものであります。今後も嚶鳴精神で学ぶものの心の支えとなり、益々ご健勝であられることを祈念申し上げます。

元校長庄司善助先生の乾杯の音頭高らかに祝宴となり、庄子さんの奏でるピアノの旋律が静かに流れる中、和やかに会食です。恩師小野正知・渡部康夫両先生、神尾東京支部長様からそれぞれテープルスピーチを頂き、皆さん夢多かりし頃に話に花が咲き、華やいだ雰囲気になっておりました。お料理も食し易いよう吟味し、大変喜ばれました。

午後一時過ぎ、全員で新旧校歌

美しい歌声に魅せられて

平成七年度嚶鳴同窓会総会

平成七年度 嚶鳴同窓会総会



ここに、大宮会長はじめたくさんの方々を支えられ、ご指導を頂きまして、その任を果たし得ましたこと心から御礼申し上げます。そして連綿と続く我が母校の益々の発展と、会員並びに関係者の末永いご健勝を願って総会のご報告といたします。ありがとうございました。(昭和33年卒) 木嶋 千春

さて、本校は平成十年に創立百周年を迎えます。このため創立百周年記念事業実行委員会を組織しているところでありますが、記念事業の推進については会員の皆様方に格別のご高配を賜り、重ねてお礼申し上げます。本校は第一校舎の大規模改造を校舎・体育館の竣工へのご配慮で

イング室、用具室の改築(平成九年二月末・平成十年九月末予定)する旨の通知がありました。

午後一時過ぎ、全員で新旧校歌



五月十一日より二十七日まで、NHKすべりYギョウリに...

カッパの由来

「我が絵画部の顧問前田春治先生は、まだ若き二十歳の...

「我が絵画部の顧問前田春治先生は、まだ若き二十歳の...

二次会のコヒーから

前田先生は現在山形女子短大・山形芸術学講師、北展の主幸...

師走の便り

はてさて、どうしようかと思ひめぐらすほどに迷ってくる。...

名簿にはクラブ活動名が入ってないし姓も変わっている。...

「カッパの由来」の続き。...

「カッパの由来」の続き。...

「カッパの由来」の続き。...

「カッパの由来」の続き。...

「カッパの由来」の続き。...

「カッパの由来」の続き。...

「カッパの由来」の続き。...

「カッパの由来」の続き。...

「カッパの由来」の続き。...

「カッパの由来」の続き。...

よみがえり絵心... S.33年卒 吉田あい子



「よみがえり絵心」の本文。...

創立百周年記念史部の活動とお願い

平田 洋子

百周年記念史部会では、皆様の協力とご支援をいただきながら...

平成八年度

東京支部総会

強い陽射しがまぶしい七月十四日(日)、平成八年度の嚶鳴同窓会東京支部総会が開催され...

山形から来賓として、安喰和彦校長先生、同窓会本部会長の...

来賓の方々、現在の西高の様子と在校生の活躍などを語られ...



懇親会は初めての試みとして...

平成8年度 総会のお知らせ

とき：11月9日(土) 10:00~
ところ：オーヌマホテル (山形市)
会費：5,000円



山形県立山形西高等学校
嚶鳴同窓会総会
平成8年
11月9日(土)
AM10時
オーヌマホテル (山形市)

鬼籍簿

- List of names and dates: 長谷川 フジ (昭16高女), 岸本 美代 (昭19高女), 鈴木 つか (昭10高女), etc.

わがクラス会

恩師の米寿を祝う会

昭和十八年女師二部卒
大内 寿子



生活を送られる安らぎに感謝して
県内外から集まった「十八の会」
です。卒業後初めて参加された方
もいて、旧姓がとび交い、心は学
生時代にタイムスリップです。
開宴の祝舞、仕舞、鶴亀、日舞
「さんさしぐれ」は金屏風の前で
ひととき優雅に映えました。
恩師の話の中の「我々の生命は
無限の世界にある。折角生まれて
きた世の中、生まれた喜びをもつ
て旅立つことが出来れば幸せ」と。
また奥様の生活にふれられ「相棒
かなおひらきとなりました。

「楡の会」岳温泉への旅

昭和二十年高女卒
中原 えい子

平成八年六月二十一日、教育会
館三階の大広間で、恩師菊地律郎
先生の米寿をお祝いました。
青春時代「欲しがりません勝つ
までは」の生活を克服した私達は
今漸く迎えた華の七十代。熟年の

昭和二十年四月卒業の私達は学
徒動員中の川崎市東芝工場にて卒
業証書を頂きました。寮で共同生
活をし空襲に遭い生死を共にした
級友なので、深い友情に結ばれて

五月二十二日山形・仙台・東京・
横浜よりそれぞれが福島駅に集合
しました。並木の桜の花が盛りの
福島市内をバスで過ぎ二本松市へ
南下しました。目的地岳温泉は安
達太良山の東麓の高原にある緑豊
かな静かな所でした。宿泊の碧山
亭は鏡池と呼ばれる池畔に建つ白



いと幸いです。
横濱よりそれぞれが福島駅に集合
しました。並木の桜の花が盛りの
福島市内をバスで過ぎ二本松市へ
南下しました。目的地岳温泉は安
達太良山の東麓の高原にある緑豊
かな静かな所でした。宿泊の碧山
亭は鏡池と呼ばれる池畔に建つ白

一年に一度の楽しみ

昭和二十五年高女卒
鈴木 貞

い建物でした。
皆のつきぬおしゃべりも何時し
か静かになった夜更けの部屋に、
蛙の音が響いてきました。翌二
十三日は晴れた朝の空に残雪が輝
く安達太良山が間近に望まれました。
記念写真をとりバスに乗って
二本松市の高村智恵子の古い造り
酒屋の生家と記念館を見学し、純
粋な愛に一途に生きた智恵子をし
のびました。
昼食後は福島県立美術館に開催
中の大英博物館所蔵の肉筆浮世絵
展を見ました。普通の版画の浮世
絵と異なる肉筆画の数々に認識を
新たに、福島駅にて来年の再会
を約束し、それぞれの列車に別れ
ました。

伝統に輝いた校舎が焼失した昭
和十九年の春、焼け跡に入学した
私たちの学年は、昭和四十年から
隔年「一九会総会」をやって来ま
した。前回は松島でその前は熱海
でと地区当番制になっていきます。
このことで同地区に住む同級生
が当番として数人集まり相談会を
重ねているうち親密度が増し仲よ
くなっていくこと、又出席したこ
とのない人が、顔を見せられる
という利点があります。
今回上山の会は、安孫子先生を
お迎えし五十七名の出席でしたが、
近況報告に始まりカラオケ、花笠
おどりありで、盛会に終わりました。
終戦後サイパンから引揚げ、編
入された旧姓岩崎さんが四十八年
ぶりで出席され「サイパンの戦火
に生きて」という自分史を自費出
版なさったことをお聞きしました。
みなさんの勧めで、その本を母校
西高に寄贈して頂くことになった
のも収穫の一つでした。
次回二年後は山形にバトンタッ
チされ、皆さんが楽しんで仕方があ
りません。宴たけなわのところ



クラス対抗合唱コンクールとなり、
低音部が多すぎてバランスを崩す
という珍風景も。あとは時間切れ
となり、まだやる気満々の「気」
を解散せよと、最後は宴席の
まわりでマンボを踊り幕にしまし
た。
さて、部屋毎に分れると、今度
は誰と何を話そうか、気ばかりあ
せてウロウロ徘徊。大部屋には
集まりすぎて話もよく聞こえない
まま夜が明けて、「〇〇さんに会っ
たら社会を教えてくれた御礼が言
いたかったのに」との声も。〇
〇さん、今度はぜひ来てね。最後
に介護の為不参加だった人の一首、
小春日に小さきすみれ植え替へ
ぬ 父の看とりの僅かなる間に

喜びも悲しみも幾星霜

昭和三十年西高卒
佐藤 侖子

昭和三十年西高第一回卒業の私
たちは、その名も「西高一卒業」
今年はまだたくも還暦を迎え上山
の月岡ホテルで祝賀会を開きまし
た。五月二十三日万難を排しては
せ参じたのは七十五名、お祝いの
席では一番遠い熊本から来た中島
さんと地元代表が玉串を捧げま
した。続いての宴会は自薦他薦が
盛り沢山でステイジのあく暇があ
りません。宴たけなわのところ



同窓会の評議員会に、会の活動
をより活発にする目的で、四つの
委員会があるのを存存してしま
うか。それは後援活動、会報編集、
組織検討、維持会費検討委員会
全員がいずれかに属しています。
かく申す私も、維持会費検討委員
の一員で、維持会費の現状と将来
について先陣方と検討しています。
この度当委員会は、五月十六日
の第一回評議員会で、維持会費の
値上げを提案しました。その理由
としては、●同窓会報をもっと多
くの会員に読んでもらう為の増刷
の費用の不足 ●慶弔費の支出増
（特に弔電の増加と一通あたりの
値上がり）●会員の各種
活動への後援費用の不足
●在校生に対する後援費
用（何か眼に見える形で
応援の気持を伝え、同時
に同窓会の存在をアピ
ルしたい）●忙しい授業
の傍ら、同窓会事務をし
て下さる先生方へ少しで
もお礼を等々。
その為、次の様な値上
げの具体案を提案しまし
た。
●一クラスあたり、現在
の二千元から三千元に。
（日九年度徴収分より）
約十万元以上の増収見
込）
●卒業後二十年分を卒業
時に前納する分、現在の
一人あたり二千元から三千元に。
（日九年度卒業生、日十年三月よ
りの二八七名×千円、二八万七千
円の増収見込）
又、値上げを行う一方、これま
で維持会費未納のクラスへの働き
かけを、より活発にすることも、
勿論必要と考えております。
この案は、八月のクラス幹事会
を経て、秋の総会では是非承認し
ていただきます。ご理解をお願い致
します。又、将来的な維持会費の
あるべき姿についても、是非ご検
討をお願い致します。
（維持会費検討委員
井口 登美子）

維持会費の値上げについて

同窓会の評議員会に、会の活動
をより活発にする目的で、四つの
委員会があるのを存存してしま
うか。それは後援活動、会報編集、
組織検討、維持会費検討委員会
全員がいずれかに属しています。
かく申す私も、維持会費検討委員
の一員で、維持会費の現状と将来
について先陣方と検討しています。
この度当委員会は、五月十六日
の第一回評議員会で、維持会費の
値上げを提案しました。その理由
としては、●同窓会報をもっと多
くの会員に読んでもらう為の増刷
の費用の不足 ●慶弔費の支出増
（特に弔電の増加と一通あたりの
値上がり）●会員の各種
活動への後援費用の不足
●在校生に対する後援費
用（何か眼に見える形で
応援の気持を伝え、同時
に同窓会の存在をアピ
ルしたい）●忙しい授業
の傍ら、同窓会事務をし
て下さる先生方へ少しで
もお礼を等々。
その為、次の様な値上
げの具体案を提案しまし
た。
●一クラスあたり、現在
の二千元から三千元に。
（日九年度徴収分より）
約十万元以上の増収見
込）
●卒業後二十年分を卒業
時に前納する分、現在の
一人あたり二千元から三千元に。
（日九年度卒業生、日十年三月よ
りの二八七名×千円、二八万七千
円の増収見込）
又、値上げを行う一方、これま
で維持会費未納のクラスへの働き
かけを、より活発にすることも、
勿論必要と考えております。
この案は、八月のクラス幹事会
を経て、秋の総会では是非承認し
ていただきます。ご理解をお願い致
します。又、将来的な維持会費の
あるべき姿についても、是非ご検
討をお願い致します。
（維持会費検討委員
井口 登美子）

恩師を たずねて



高橋 勇先生

六月のある晩、高橋勇先生の
お宅を訪問し、楽しいお話をた
くさんうかがって来ました。久
しぶりにお会いした先生は、「勇
ちゃん」とお呼びしていた昔と
変わらない温かい笑顔で迎えて
下さいました。
先生は七年前に山形東高等を
退職され、今は週に二・三日山
形南高に出かけられる他は、専
ら執筆活動にいらして下さる
毎日だそうです。「閑話無題」
「戯語漫筆」「壺天独楽」「ハソ
の縁り言」等を出版され、文芸
集団「杜の会」を主宰、同人誌
「杜」を刊行しておられる他、
幾つかの芸術文化団体の役員に
就いておられます。哲学的な文
章と聞いて「こわ」お話を聞か
せてもらって、河原の石に
関す

浴びせかけましたが、先生は穏や
かに飄々と時折駄洒落を交えなが
ら、面白い裏話や最近の学説等
をおまけつきで何でも答えてくれ
ました。とりわけ、エジプトのピラ
ミッドには格別の思いが
おありの

ようで、当時の驚くほど高い技術
やその背景にある熱い信仰心のこ
となど語って下さいました。先生
の雅号である「菴川」とは、なん
と、石を三角に積み重ねたピラミ
ッドとナイルのデルタとをイメー
ジしたものであるという、先生
のエジプト文明に寄せる思い入れの
程に感じ入った次第です。
「世の中で役に立たないことが
好きなんだなあ。」とおっしゃった
言葉が一番心に残りました。小手

先役だけに気が遣っている
と人生が狭く薄っぺらになって
しまふから、廻り道したりジグ
ザグ考えたりすることが大切だ
と語り、宇宙の悠久の時の流れ
の中の人間存在のはかなさと思
いを馳せておられるようでした。
日々の忙しさに追われ、バタ
バタと生活している私達にとつ
て、先生のお話は人間としての
生き方を考えるよい機会になり
ました。それより何より、楽し
くて面白くて、ついつい長居を
してしまい、お宅を辞した時に
はすっかり夜も更けていました
が、私達の心の中には先生の
もして下さった灯がポツカリと
輝いていたのです。
岡田和子・青木智子
（昭和四十六年卒）

平成八年度校内合唱コンクール

- 【総合第一位】 三年三組
課題曲 春の水平線（女声合唱組曲「海は見てき
た」より）
- 自由曲 女声合唱とピアノのための「ファンタジ
ア」より「ジブシー」
- 【永田杯】 三年三組
- 【嚶鳴同窓会杯】 三年七組
課題曲 地球の息吹
- 自由曲 女声合唱組曲「ひたすらな道」より「姫
- 【阿部杯】 二年四組
- 【大場賞】 二年七組
一年七組

職員 動向

- 大場 文雄 (校長)
- 渋谷 澄 (英語) 講師として勤務
- 佐藤 誠 (英語) 講師として勤務
- 吉田 一穂 (英語) 講師として勤務
- 江口 稔 (英語) 講師として勤務
- 山川 昇 (保健) 山形北高へ
- 瀧口 正彦 (音楽) 山形北高へ
- 濱田 卓良 (数学) 新庄南高(教頭)へ
- 本村 征子 (国語) 山形商業高へ
- 岩松 淑宏 (社会) 谷地高へ
- 安食 和彦 (校長) 教育庁(教育次長)より
- 揚妻 典昭 (体育) 山形南高より
- 渡邊 季子 (国語) 山形南高より
- 高橋 浩樹 (社会) 南陽高より
- 高松 正広 (音楽) 寒河江高より
- 小松 淳 (音楽) 東根工業高より
- 工藤 裕子 (美術) 興譲館高より
- 鈴木 裕子 (美術) 講師
- 荏原 律子 (国語) 講師
- 黒田 直洋 (国語) 講師
- 峯田 一哉 (英語) 講師

後輩たちの活躍

- 全国大会出場
- 弓道部 三月 全国高校弓道選抜大会(東京)
- 放送部 七月 NHK全国放送コンテスト(東京)
- 箏曲部 八月 全国高校総合文化祭(北海道)
- 登山部 八月 全国高校総合体育大会(山梨)

平成7年度経常費決算

1. 収入の部 (単位:円)

Table with 5 columns: 項目, 本年度予算額, 本年度決算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 入会費, 会費, 雑収入, 計.

2. 支出の部

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 決算額, 残額, 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務費, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 予備費, 計.

3. 差引残高

(総収入) (総支出) (差引残高)
2,015,762円 - 1,773,065円 = 242,697円

平成8年度経常費予算

1. 収入の部 (単位:円)

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 本年度予算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 入会費, 会費, 雑収入, 計.

2. 支出の部

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 本年度予算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務費, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 予備費, 計.

平成7年度 嚶鳴同窓会基本金決算

1. 収入の部 (単位:円)

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 前年度繰越金, 前年度経常費残, 総会祝い, 総会残金, バッジ立替分, 利子, その他 雑収入.

2. 支出の部

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 総会補助, 会議費補助, 講演会講師謝礼, 講師接待, 嚶鳴合唱団公演後援, 花束, 記念品(牛置物), 額縁.

3. 差し引き残高

8,908,485円

校内理事 齋藤恵理子 鈴木裕子
中村 郁
溝口 静子
玉田 アサ
鈴木 貞
鈴木 長岡 玲子
青木 智子
清野 和子

〇 会報編集委員
今度も皆様のご協力を得て、発行に到りました。これからも会員の方々の活動を少しでも多く伝えられる会報にすべく心掛けてまいります。よろしくお願致します。

編集後記

寄稿のお願い
本会報を飾る同窓生のみなきまの活動について、原稿・情報をお寄せいただくべくお願い申し上げます。

平成7年度 会務報告

平成7年4月8日 入学式

5月9日 会計監査

11日 第1回評議員会

6月25日 創立96周年記念式 校内合唱コンクール

7月16日 東京支部総会(東京プリンスホテル)

8月10日 第2回評議員会・第1回クラス幹事会

11月12日 同窓会総会(於:オーヌマホテル)

平成8年2月20日 第3回評議員会

29日 同窓会入会式

平成7年度維持会費納入状況

1. 平成7年度(1995年4月~1996年3月)に納入されたもの

Table listing members and their contribution amounts for the 1995-1996 period. Columns include school level (e.g., 南高, 西高), class/year, and name.

平成7年度(1995年度)分

Table listing members and their contribution amounts for the 1995 fiscal year. Columns include school level (e.g., 女師, 高女), class/year, and name.

平成8年度(1996年度)以降分

(ただし、年々2,000円の計算で納入分)

Table listing members and their contribution amounts for the 1996 fiscal year and beyond. Columns include school level (e.g., 高女, 南高, 西高), class/year, and name.

<1995年4月~1996年3月納入分 延288クラス分 576,000円>

2. 平成6年度以前に平成7年分が納入されているクラス (納入者氏名省略)

Table listing classes and their contribution amounts for the 1997 fiscal year from previous years. Columns include school level (e.g., 女師, 高女, 南高, 西高), class/year, and amount.